

平成8年度 和歌山県文化功労賞

たか き しん げん
高 木 神 元

住 所：和歌山県伊都郡高野町

出 身 地：和歌山県伊都郡高野町

生 年：昭和5年

◎業績及び経歴

昭和31年高野山大学卒業の後、昭和33年東北大学大学院を修了。昭和40年にはシカゴ大学大学院に留学し密教史を学ぶ。

昭和48年より高野山大学教授、文学部長、学長等を歴任し、現在は高野山大学密教文化研究所長として密教学の普及啓発に尽力する。インド学・仏教史学の分野における論文は百数十点を超え、「高木神元著作集」4巻・「空海入門」等を著す。

学会活動にも重きをおき日本印度学仏教学会・日本仏教学会・日本宗教学会等の理事等を務め、平成3年より2年間文部省学術審議会専門委員として、わが国における学術振興に寄与した。

同じく平成3年より、日本学術会議会員として尊厳死問題に取り組むなど分野を越えた活動を実践している。

また、異宗教・異文化との協調をめざし、昭和63年にはイタリアの招きによりローマ法王との間で密教とキリスト教の異宗教間の協調・対話について協議し、平成4年にはハワイ大学において東洋文化について講演し、異文化間の協調に尽力した。

密教学をとおして、東洋思想の普及啓発に努めた、氏の地域文化に対する功績は多大である。

■現在

高野山大学密教文化研究所長

■主な表彰歴等

昭和43年 第10回日本印度学会仏教学会賞

昭和54年 文学博士

昭和55年 第10回密教学芸賞